

# 日本キャリアデザイン学会 2013 年度総会

## 配 付 資 料

日 時 2013 年 10 月 26 日(土) 16:20~17:20

会 場 武蔵野大学 有明キャンパス 3-301 教室 (第 1 会場)

司会 吉田祐幸 理事

### — 次 第 —

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 事業報告
  - ・ 2012 年度事業報告 . . . (資料 1)
  - ・ 活動日誌 . . . (資料 2)
4. 議決事項
  - 第 1 号議案 2012 年度決算承認の件 . . . (資料 3)
  - 第 2 号議案 2013 年度事業計画案の件 . . . (資料 4)
  - 第 3 号議案 2013 年度予算案の件 . . . (資料 5)
  - 第 4 号議案 学会規約の改定の件 . . . (資料 6)
  - 第 5 号議案 理事選挙に関する規程の改定の件 . . . (資料 7)
5. 2014 年度研究大会・総会の件
6. 閉会の辞

以上

**※総会上程議案は、すべて原案通り承認されました (事務局)**

## ≪資料1≫ 2012年度 事業報告

### 1. 会員数の推移

正会員は昨年より75名増加し会員数は、1,253名(昨年比106.4%)となった。

#### 会員状況

※単位:名 (2013年9月30日現在)

会員種別	2009年	2010年	2011年度	2012年度	2013年度	前年比
正会員	714	788	834	859	920	61
正会員(院生)	99	100	112	122	134	12
学生会員	25	25	25	25	24	▲1
賛助会員(個人)	131	136	133	131	134	3
賛助会員(団体)	42	38	41	41	41	0
合計(人)	1,011	1,087	1,145	1,178	1,253	75

### 2. 当学会の問題意識と基本的な考え方

学会設立時には、キャリアデザインという言葉はむしろ、キャリアという言葉すら、もの珍しかった。今日、学校や事業組織、政府自治体の政策などに、キャリアデザインという言葉は広汎に使われるに至っている。しかし、その意味は多岐にわたっており、学会としての用語を定義するなど、キャリアに関する基礎研究を推進する必要があるとの認識の下、諸活動を行った。

### 3. 今期および中期的活動計画

2013年度は、節目となる第10回研究大会を迎える。日本人のキャリアはどう変わったか、当学会として取り組んできた研究の結果、解決したもの、積み残したものは何かを明らかにするなど、この10年間のキャリア研究を振り返り、中期的研究活動・社会的活動・地域活動の方針を定めた。

そのために、学会の活動に反映させるべく、役員による勉強会を実施し、問題意識を深め、共有した。

### 4. 研究組織委員会活動

当期方針の通り、各委員長を中心として委員会活動を推進した。その活動は以下のとおりである。

#### (1) 研究会企画委員会

##### (1) 研究会企画委員会

平林正樹委員長のもと、隔月1回の研究会開催を基本方針としつつ、計9回の研究会を開催した。研究会は、研究大会テーマに連動させた企画を主軸にしつつも、「著者と語るシリーズ」、「障害者のキャリアデザインを考える」、「女性のキャリアを考える」などのテーマ別企画によるシリーズ化も実施した。会員からの要望が多かったワークショップについては、『大学職員のキャリア形成を考える』をテーマに開催し、盛況を博した。また、第10回研究大会の開催に向けて、各部門と連携の上で周知な準備を実施した。

若手研究者の育成支援の場としての「修士論文・博士論文発表会」は、投稿数が少なく開催できなかったため、来年の開催に向けてさらなる周知・広報の充実を図る必要がある。

## (2) 研究誌編集委員会

川崎友嗣委員長のもと、各編集委員のご尽力により、研究誌『キャリアデザイン研究 Vol. 9』を10月26日に発行した。投稿論文等は27件で、査読の結果、17件（論文6件、研究ノート7件、資料2件、事例研究2件）を掲載するにいった。

## (3) 広報委員会

堀内泰利委員長より示された方針により、従来どおり月1回のニュースレターの配信、2ヶ月に1回のメールマガジンの配信を行った。また、学会ホームページ、学会パンフレットのリニューアルを行った。

## (4) キャリア政策研究・国際交流委員会

大庭さよ委員長のもと、今後の活動（政策提言など）に向けての知識共有、論点整理の準備のために、キャリア政策研究・国際交流委員、常務理事、研究企画委員向け勉強会を4回開催した。

## (5) キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会

川崎友嗣委員長のもと、2013年1月から7月までに5回の委員会（委員会2回、小委員会3回）を開いて編集方針や取りあげる執筆項目を確定したうえで、各編集委員のご尽力により、執筆依頼を行った。ナカニシヤ出版から出版することが決定し、8月1日付で学会（会長・事務局長）と出版社との間で出版契約書が交わされた。

## (6) 10周年記念事業委員会

脇坂明委員長のもと、4回の委員会開催を通して10周年記念事業案を検討し、研究会の開催と10周年記念誌の発行を決定した。研究会については、研究会企画委員会と共催で1回開催し、記念誌についてはその構成について検討を継続している。

## 2. 地域活動

副会長を支部担当とし、各支部長と連携を図りながら各支部主催の研究会の推進、地域の会員との交流会を開催した。

### (1) 関西支部

松高政支部長のもと、支部役員会を5回開催し、年1回の関西支部大会、年2回の関西支部研究会を開催した。

### (2) 中京支部

金井篤子支部長のもと、年2回の中京支部研究会を開催した。

(3)その他の地域

第2回北陸・新潟地区交流会を、福井県国際交流会館にて開催した。

3. その他の活動

会員との参加を積極的に促進するために、ホームページをリニューアルにあわせて、全会員に固有のパスワードを付与した。今後は、個人情報の保護に配慮しながら、会員業績目録等、ホームページを通じた会員間の積極的な情報共有や交流を促進する環境の整備が整った。

4. 決算は、ほぼ予算どおりで処理ができた。

《資料 2》 活動日誌

行事等	日付	主な内容	場所
研究大会	2012年9月15日、 16日	第9回研究大会 テーマ「～ 前へ!! 生活・家族・仕事、そしてキャリアデザイン ～」 基調講演：「震災後社会とキャリア・デザイン」 学習院大学 遠藤 薫氏 シンポジウム：「大震災で学んだこと・得たこと、そして見えてきたこと」 パネリスト：NPO ハーベスト 中山聖子氏、 ハリウコミュニケーションズ株式会社 針生英一氏、東北学院大学 阿部重樹氏 指定討論者：神戸学院大学 中村恵氏	東北学院大学
理事会	2012年9月15日	第1回理事会 2011年度事業報告、活動日誌、2011年度決算、学会規約改正、2012年度活動計画、2012年度予算、その他	東北学院大学
総会	2012年9月15日	2011年度事業報告、活動日誌、2011年度決算、学会規約改正、2012年度活動計画、2012年度予算、その他	東北学院大学
常務理事会	2012年10月14日	第1回常務理事会・委員長・副委員長合同会議 研究組織委員会の運営について、2012年度の研究組織委員会の事業計画及び組織について、2012年度のその他の事業計画、その他（2011年度決算他）	法政大学
ニュースレター	2012年10月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第97号	
研究会企画委員会	2012年10月18日	第1回研究会企画委員会 今後の研究会の方針について、当面の研究会について、その他	法政大学
メルマガ	2012年10月22日	キャリアデザインマガジン 第106号	
中京支部	2012年11月4日	第2回中京支部研究会 「静岡方式でいこう！行動療法を学ぶ180分情熱・愛あふれる実践体験」静岡県立大学 津富 宏氏	ウインクあいち
研究会企画委員会	2012年11月15日	第1回研究会企画委員会専門委員会 次回研究大会の大会テーマ（案）について、その他	法政大学
ニュースレター	2012年11月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第98号	
10周年記念事業委員会	2012年11月17日	第1回10周年記念事業委員会 事業内容の基本方針の策定、その他	法政大学
地区交流会	2012年12月1日	第2回北陸・新潟地区交流会 「キャリア教育シンポジウムーキャリア教育の方向性と効果を考える」	福井県国際交流会館
研究会企画委員会	2012年12月10日	第2回研究会企画委員会 次回研究大会の大会テーマ（案）について、「統一テーマ」に基づく研究会のシリーズ化について、当面の研究会について、その他	法政大学

行事等	日付	主な内容	場所
ニュースレター	2012年12月14日	キャリアデザイン・ニュースレター 第99号	
研究会	2012年12月15日	第44回研究会(ワークショップ) 大学職員のキャリア形成を考える～キャリア支援スタッフ の能力開発の観点から～ 東京都市大学 住田 暁弘氏	法政大学
関西支部	2012年12月15日	関西支部第14回研究会 「企業内キャリア研究の現状と課題:再論」 中村恵前関西支部長 会長就任記念講演	メルパルク京都
キャリアデザイン支援 ハンドブック編集委員 会	2013年1月13日	第1回キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会小委 員会 編集方針について、その他	法政大学
常務理事会	2013年1月13日	第2回常務理事会・委員長合同会議 第10回研究大会について、研究組織委員会について、 入会審査について、委員会報告について、その他	法政大学
キャリア政策研究・国 際交流委員会	2013年1月13日	キャリア政策研究・国際交流委員会ワークショップ 仙台POSSE	法政大学
ニュースレター	2013年1月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第100号	
研究会	2013年1月30日	第45回研究会 「働き方」と「働かせ方」を世界の視点で考える～「ディーセ ント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)」とは何か～ 公益財団法人国際労働財団(元ILO駐日事務所長) 長 谷川 真一氏	法政大学
メルマガ	2013年2月1日	キャリアデザインマガジン 第107号	
ニュースレター	2013年2月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第101号	
研究会企画委員会	2013年2月19日	第1回研究会企画委員会小委員会 第10回研究大会について	法政大学
研究会企画委員会	2013年2月23日	第3回研究会企画委員会 第10回研究大会について、研究会について、その他	法政大学
研究会	2013年2月23日	第46回研究会 テーマ 著者と語るシリーズ(8)『ブラック企業—日本を食 いつぶす妖怪—』今野晴貴氏	法政大学
研究会企画委員会	2013年2月28日	第2回研究会企画委員会小委員会 第10回研究大会について	武蔵野大学
常務理事会	2013年3月3日	第3回常務理事会・委員長合同会議 第10回研究大会について、委員会報告、その他	法政大学
キャリアデザイン支援 ハンドブック編集委員 会	2013年3月3日	第1回キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会 ハンドブックの構成について、	法政大学
キャリア政策研究・国 際交流委員会	2013年3月3日	国際交流委員会主催の勉強会 厚生労働省職業安定局首席職業指導官 伊藤正史氏、 厚生労働省職業安定局雇用政策課 本多則恵氏	

行事等	日付	主な内容	場所
10周年記念事業委員会	2013年3月5日	第2回10周年記念事業委員会 10周年記念事業案の進捗状況の確認、10周年記念誌の概要の策定及び執筆依頼、その他	法政大学
研究会企画委員会	2013年3月11日	第3回 研究会企画委員会・小委員会 第10回研究大会について	法政大学
ニュースレター	2013年3月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第102号	
関西支部	2013年3月16日	第3回関西支部研究大会 「中学高等学校における10年間のキャリア教育の実践と今後の展望についての報告」百合学院中学高等学校 大森 順子氏、「企業から見たキャリアー異業種インターンシップの取り組みについて」菊池経営研究所 菊池将人氏・キャリアドゥ 松尾 誠二氏、「企業と大学の協働による『フューチャースキルプロジェクト』の成果報告」株式会社ベネッセコーポレーション 平山恭子氏	関西大学
中京支部	2013年3月24日	第3回中京支部研究会 「キャリア教育、就業力の育成における産官学連携の意義—その必要性と課題」立教大学渡辺三枝子氏	ウインクあいち
メルマガ	2013年4月1日	キャリアデザインマガジン 第108号	
ニュースレター	2013年4月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第103号	
研究会企画委員会	2013年4月18日	第4回 研究会企画委員会小委員会 —第10回研究大会について	法政大学
研究会企画委員会	2013年4月28日	第4回 研究会企画委員会 第10回研究大会について、研究会について、その他	法政大学
キャリアデザイン支援 ハンドブック編集委員会	2013年5月6日	第2回キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会小委員会 ハンドブックの構成について、	法政大学
ニュースレター	2013年5月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第104号	
研究会	2013年5月18日	第47回研究会 障害者のキャリアデザインを考えるシリーズ(1) 「障害者雇用の現状と障害者のキャリアデザインの課題」高崎健康福祉大学 眞保智子氏	法政大学
メルマガ	2013年6月3日	キャリアデザインマガジン 第109号	
研究会	2013年6月7日	第48回研究会 『NHK の国際戦略と人材育成 ～放送業 界におけるローカルとグローバル～』 日本放送協会 近藤宏氏	法政大学
研究会企画委員会	2013年6月13日	第5回 研究会企画委員会小委員会 第10回研究大会について	法政大学
ニュースレター	2013年6月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第105号	
キャリア政策研究・国際交流委員会	2013年6月23日	キャリア政策研究・国際交流委員会主催勉強会 文部科学省 松坂浩史氏	法政大学

行事等	日付	主な内容	場所
研究会	2013年6月29日	第49回研究会 日本キャリアデザイン学会10周年記念研究会シリーズ(1) 「非正規から正規への移行～若者の初期キャリアとジョブカード制度を中心に～」 労働政策研究・研修機構 小杉礼子氏、日本女子大学 原ひろみ氏 コーディネーター 厚生労働省 浅野浩美氏	法政大学
10周年記念事業委員会	2013年6月30日	第3回 10周年記念事業委員会 10周年記念事業誌の構成内容について	法政大学
キャリア政策研究・国際交流委員会	2013年6月30日	キャリア政策研究・国際交流委員会主催勉強会 日本経済団体連合会 井上 洋氏	法政大学
常務理事会	2013年6月30日	第4回常務理事会・委員長・研究会企画委員合同会議 第10回研究大会について、その他	法政大学
キャリアデザイン支援 ハンドブック編集委員会	2013年6月30日	第2回キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会 ハンドブックの構成について、今後のスケジュールについて、その他	法政大学
研究会	2013年7月6日	第50回研究会 「女性のキャリアデザインを考える」シリーズ(1) 「女子中高生と企業 ～連携・接続・理解～」 中村中学3年生／中村高校2年生、株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 大瀧三和氏、ニフティ株式会社 栗原智子氏、フェリカネットワークス株式会社 四方昌利氏 コーディネーター中村中学校、高等学校 永井哲明氏	法政大学
研究会企画委員会	2013年7月8日	第6回 研究会企画委員会小委員会 第10回研究大会について	法政大学
ニュースレター	2013年7月16日	キャリアデザイン・ニュースレター 第106号	
研究会	2013年7月27日	第51回研究会 「PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)によるキャリア教育の勘どころ～大学と地域社会、企業をつなぐ」 株式会社リクルート北関東マーケティング 岩崎 隆氏、高崎経済大学 坪井明彦氏、高崎経済大学 伊藤亜都子氏、高崎経済大学地域政策学部・学生(2名)	産業能率大学
関西支部	2013年7月27日	関西支部第15回研究会 「大丸松坂屋百貨店におけるキャリア開発支援」～新入社員教育とキャリア開発体系を中心に～ 株式会社大丸松坂屋百貨店 忠津剛光氏	公益財団法人関西生産性本部
キャリアデザイン支援 ハンドブック編集委員会	2013年7月31日	第3回キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会 ハンドブックの構成について、今後のスケジュールについて、その他	法政大学
メルマガ	2013年8月1日	キャリアデザインマガジン 第110号	
ニュースレター	2013年8月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第107号	



行事等	日付	主な内容	場所
研究会	2013年8月31日	第52回研究会 障害者のキャリアデザインを考えるシリーズ(2)「発達障害者のキャリアについて考える」株式会社 Kaien 鈴木慶太氏、和光大学 坂爪洋美氏、株式会社サザビーリーグ 木津幸三氏	法政大学
ニュースレター	2013年9月17日	キャリアデザイン・ニュースレター 第108号	
メルマガ	2013年10月1日	キャリアデザインマガジン 第111号	
ニュースレター	2013年10月15日	キャリアデザイン・ニュースレター 第109号	
研究会企画委員会	2013年10月22日	第7回研究会企画委員会小委員会 第10回研究大会の台風対策について	法政大学
研究誌	2013年10月26日	『キャリアデザイン研究 Vol.9』発行	

日本キャリアデザイン学会2012年度決算書  
貸借対照表  
2013年9月30日現在

資産・負債別/科目				備考
資産 の 部	流動 資産	普通本口(三菱東京UFJ)	3,990,647	
		普通大会口(三菱東京UFJ)	532,570	
		普通関西大会口	323,983	
		郵便貯金	78,957	
		前渡金	135,450	
		前払費用	152,880	
		仮払金	34,051	
		流動資産合計	5,248,538	
資 産 合 計			5,248,538	
負債 の 部	流動 負債	未払金	273,000	
		前受金	516,000	
		流動負債合計	789,000	
		負 債 合 計	789,000	
正 味 財 産 の 部			4,459,538	
(うち当期収支差額)			-379,574	
負債及正味財産合計			5,248,538	

## 日本キャリアデザイン学会2012年度収支計算書

2012年10月1日～2013年9月30日

科目別	決算額	予算額	差額
I. 収入の部			
会費収入	8,659,700	8,500,000	159,700
大会会費収入	30,000	2,000,000	-1,970,000
研究会参加費収入	279,000	250,000	29,000
研究誌等販売収入	124,050	150,000	-25,950
関西支部収入	100,000	250,000	-150,000
地域活動収入 (中京支部を含む)	0	100,000	-100,000
その他事業収入	0	0	0
受取利息	383	1,000	-617
当期収入計 (A)	9,193,133	11,251,000	-2,057,867
前期繰越資金	4,839,112	4,839,112	0
収入合計 (B)	14,032,245	16,090,112	-2,057,867

科目別	決算額	予算額	差額	備考
II. 支出の部				
大会関連支出	0	2,500,000	-2,500,000	
関西支部支出	256,890	500,000	-243,110	
			0	
地域活動費 (中京支部を含む)	55,464	400,000	-344,536	
業務委託費	2,340,000	2,340,000	0	
広告宣伝費	242,550	300,000	-57,450	
旅費交通費	984,850	450,000	534,850	
通信費・運賃	1,630,970	1,670,000	-39,030	ホームページリニューアル(1113千)
諸謝金	217,055	250,000	-32,945	
会合費	226,345	200,000	26,345	
消耗品費	177,450	150,000	27,450	
印刷費	2,314,080	1,800,000	514,080	学会パンフ刷新(267千)、研究誌 バックナンバー増刷(191千)
支払手数料	270,502	300,000	-29,498	
諸会費	90,000	90,000	0	
研究助成費	765,551	1,000,000	-234,449	助成2件(660千)、研究会テーブル起 こし(168千)
10回記念大会委員会事業	0	1,000,000	-1,000,000	次年度で執行
予備費・雑費	1,000	150,000	-149,000	
当期支出計 (C)	9,572,707	13,100,000	-3,527,293	
当期収支差額 (A)-(C)	-379,574	-1,849,000	1,469,426	
次期繰越資金 (B)-(C)	4,459,538	2,990,112	1,469,426	

第10回大会開催が10月となったため収入支出ともなし

## 監査報告書

日本キャリアデザイン学会  
会 長 中村 恵 殿

当学会の2012年10月1日から2013年9月30日までの収支報告書及び2013年9月30日現在の貸借対照表は、法令に従い当学会の状況を正しく示しているものと認めます。

2013年10月10日

監事・公認会計士 平野 毅



## 《資料 4》 2013 年度事業計画案の件

### 1. 当学会の問題意識と基本的な考え方

今日、学校や事業組織、政府自治体の政策などでは、キャリアデザインという言葉は広汎に使われるに至っているが、その意味は必ずしも統一されているわけではない。学問分野を超えた学際的な学会として、用語の整理、概念の深化及び実態の多角的な検討など、キャリアに関する基礎研究の必要性は今後も変わらない。

付け加え、キャリアデザイン支援の有り方については、それぞれの発達段階における個々の事例研究のさらなる蓄積とともに、今後は各発達段階における支援の連続性と非連続性に着目し、あわせて各段階における多層性とその支援の多様性も視野に入れて活動する。

### 2. 今期および中期的活動計画

今年度は、当学会設立 10 周年を迎える。日本人のキャリアの何が変わり、何が変わらなかったか、当学会として取り組んできた研究の結果、解決したもの、積み残したものは何かを明らかにすることを通じて、この 10 年間のキャリア研究の成果と課題をまとめる。また、それを踏まえ、これからの 10 年間を見据え、研究活動・社会的活動・地域活動のさらなる発展の基礎を構築する。

昨年実施した、役員による勉強会を継続すると共に、会員からの疑問に答え、課題の共有をはかるための取組を推進する。

#### (1) 研究組織委員会の活動

各委員長を中心として委員会活動を推進する。

##### ①研究会企画委員会

学会設立 10 周年記念大会となる 2014 年度大会を企画し、開催をする。

また従来どおり、「隔月 1 回の研究会」を「来年度研究大会テーマとの連動企画」、「シリーズ企画の継続」を基本として開催する。引き続き、ワークショップ、テーマ別研究会など、会員の多様な要請に対応した企画やタイムリーな企画を一般会員のご協力も得て開催し、会員交流の活性化を促進したい。

##### ②研究誌編集委員会

研究誌を継続して発行するとともに、懸案となっている掲載論文の電子化の実現に向けた検討を行いたい。なお、Vol. 10 は記念号ではあるが、他に 10 周年記念事業が進行していることから、研究誌は例年通りに編集を行う予定である。

##### ③広報委員会

前年度に引き続き、月 1 回のニュースレターの配信、2 ヶ月に 1 回のメールマガジンの配信を行う。また、更なる会員拡大のための広報活動の充実を図る。

##### ④キャリア政策研究・国際交流委員会

2012 年度勉強会の経験をふまえて、政策と現場をつなげる場づくりを目指す。具体的には、これまでと同様の勉強会を通じて情報収集、共有を継続することに加え、会員からの疑問を募る、会員公開型の勉強会の開催などを企画する予定である。

**⑤キャリアデザイン支援ハンドブック編集委員会**

学会 10 周年にあたる 2014 年秋の研究大会・総会の時期に合わせて出版する予定である。原稿の締切は 2014 年 3 月末日、完成原稿の出版社への引き渡しは、2014 年 4 月 20 日に予定されている。

**⑥10 周年記念事業委員会**

学会 10 周年にあたる 2014 年秋の研究大会・総会の時期に合わせて、10 周年記念誌を出版する予定である。この他にも、研究会企画委員と連携を図り、研究会の開催を予定している。

**(3) 地域活動**

副会長を支部担当として、各支部長と連携を図りながら各支部主催の研究会の推進、地域の会員との交流会を開催する。

**①関西支部**

今年度も、年 1 回の関西支部大会、年 2 回の関西支部研究会を開催する予定である。

**②中京支部**

今年度も、前年度同様に中京支部研究会を開催する予定である。

**③その他の地域**

今年度は、北海道での交流会の開催を予定しているが、その他の地区での交流会を積極的に推進する予定である。

**(4)その他の活動**

必要に応じて会員アンケートを実施しながら、会員の積極的な参加を促進し、役員と会員の協働によって諸活動を推進したい。

**①役員改選**

任期満了に伴い、役員選挙を実施する。

**②日本キャリアデザイン学会倫理委員会の設置**

2014 年度施行を目指し、当学会の倫理綱領（仮称）を制定する委員会を設置し、草案をまとめる予定である。

**③会員業績目録の作成**

会員相互の研究活動の支援、情報交換に資するため、学会ホームページを利用した会員業績目録のデータベースの構築に着手したい。

**④他学会等との連携**

キャリアに関する研究活動を行っている学会、研究機関、メディア等と連携した研究活動をさらに推進したい。

≪資料 5≫2013 年度予算案の件

日本キャリアデザイン学会 2013 年度予算（案）

2013 年 10 月 1 日～2014 年 9 月 30 日

I. 収入の部					
科目別	2013年度 予算案	2012年度 決算額	差額	2011年度 決算額	差額
会費収入	8,700,000	8,659,700	40,300	8,624,500	75,500
大会会費収入	3,500,000	30,000	3,470,000	3,371,100	128,900
研究会参加費収入	300,000	279,000	21,000	245,000	55,000
研究誌等販売収入	150,000	124,050	25,950	171,250	-21,250
関西支部収入	100,000	100,000	0	75,000	25,000
地域活動収入	100,000	0	100,000	156,000	-56,000
その他事業収入	0	0	0	0	0
受取利息	1,000	383	617	472	528
当期収入計（A）	12,851,000	9,193,133	3,657,867	12,643,322	207,678
前期繰越資金	4,459,538	4,839,112	-379,574	5,230,712	-771,174
収入合計（B）	17,310,538	14,032,245	3,278,293	17,874,034	-563,496

※大会開催月の関係で、2012年度は大会関連収支計上なし。2013年度、2011年度は2回分計上。

II. 支出の部						
科目別	2013年度 予算案	2012年度 決算額	差額	2011年度 決算	差額	備考
大会関連支出	5,000,000	0	5,000,000	6,055,400	-1,055,400	第10回(武蔵野)、第11回2回分
関西支部支出	300,000	256,890	43,110	119,300	180,700	
地域活動費	150,000	55,464	94,536	352,445	-202,445	中京支部を含む
業務委託費	2,340,000	2,340,000	0	2,340,000	0	事務局委託費
広告宣伝費	200,000	242,550	-42,550	415,800	-215,800	パンフレット作成等
旅費交通費	900,000	984,850	-84,850	408,570	491,430	理事会、委員会等旅費
通信費・運賃	600,000	1,630,970	-1,030,970	561,954	38,046	ホームページ維持費(400千) 会員への送付物
諸謝金	400,000	217,055	182,945	241,109	158,891	研究会講師謝金、テーブル起こし
会合費	200,000	226,345	-26,345	218,557	-18,557	
消耗品費	200,000	177,450	22,550	195,300	4,700	
印刷費	2,000,000	2,314,080	-314,080	1,837,080	162,920	研究誌発行(1600千)他
支払手数料	300,000	270,502	29,498	275,407	24,593	銀行振込手数料、口座引落手数料
諸会費	90,000	90,000	0	0	90,000	中央職業能力開発協会年会費
研究助成費	0	765,551	-765,551	0	0	2013年度は10周年事業のためなし
10周年事業費	3,700,000	0	3,700,000	0	3,700,000	キャリアデザインハンドブック出版 (2400千)、10周年記念誌(1300千)
予備費・雑費	100,000	1,000	99,000	14,000	86,000	
当期支出計(C)	16,480,000	9,572,707	6,907,293	13,034,922	3,445,078	
当期収支差額(A)-(C)	-3,629,000	-379,574	-3,249,426	-13,034,922	9,405,922	
次期繰越資金(B)-(C)	830,538	4,459,538	-3,629,000	-13,034,922	13,865,460	

10周年記念事業内訳

キャリアデザイン支援ハンドブック出版	
会員配布	2,000,000
執筆料	300,000
その他	100,000
計	2,400,000

10周年記念誌	
印刷費	1,000,000
テーブル起こし	300,000
計	1,300,000



－お問い合わせ－

**日本キャリアデザイン学会**

〒102-8160  
東京都千代田区富士見 2-17-1  
株式会社エイチ・ユー教育事業部内

TEL 03(3264)6129    FAX 03(3264)9568

E-mail: [info@career-design.org](mailto:info@career-design.org)

URL: <http://www.career-design.org>